



「し尿処理場」完成

バキユームカー（衛生車）も完備

かねて電源開発KKにおいて工事中の「し尿処理場」は、この程完成し、衛生車とともに、本村へ引渡されました。

おり、六月九日から汲取作業を開始します。汲取料金は、近く村条例で定め現金の予定ですが、それまでは、未収写真は完成した「し尿処理場」と「バキユームカー」

とします。申込みは役場衛生係へ申込んで下さい。

（昭和41年5月1日現在）
村の人口
出生入出
出死転出
男女世帯数
村の面積
332.26平方km



発行所
福井県大野郡和泉村

「選挙人名簿」は 永久名簿になる

「選挙人名簿」はこれまで毎年九月十五日現在で新らしくくりかえることになっていましたが、新らしい名簿は、選挙人が一度これに登録されると、資格を失わない限り、そのまま永久にえおかれることになります。

これからは毎年三月と九月の二回本人の申請によって加除訂正するだけとなりますから、登録もれとなら

なお当分、汲取情況をみて、作業計画をたてたいと考えています。

6月20日全国一斉に調査

名簿は今年九月三十日以後の選挙かないよう注意して下さい。なおこの名簿は今年九月三十日以後の選挙から使用いたします。



▲何年か前の霧島昇の唄に「誰か故郷を思わざる」というのがあって當時を風び大ヒットした。万人の胸に秘められ、温められていた「故郷」「ふ

るさと」に対する愛着といつしみがこの唄によつて爆発的に声となつて現われた方もあるうし、又、そうした生活を目のあたり見せつけられるだけの方も、更には在りし日の郷里の体温をしお身にしみて思い出して居られるよりずっと文化に恵まれた生活を始めた方もあるうし、又、そうした生活を離れ方々について、或は在村当時の

と」へのなつかしみが一層胸中に拡がり、奥深く根を張つて来ていることであろうと察せられる。▲故郷と言い、郷里といへ、その言葉の中には母の温いふところに通ずる情感が宿つてゐる今、仕事のために当地に来て居られる方々も、なつかしの郷里をもつて居られ、そして、やがてはそこで安定した日暮しをなさるのを夢に描いてこんなことと思う、▲外来のどなたでも、正直に言ってこの村を生涯の住いと心を動かす人はないだろ、それ程み力の乏しいところである。が、こゝが郷里である者は、只外観では計り知れないよさを噛みしめ、心のよりどころとして、少しでもこの地を住みよくしようと心を砕いている。▲今や電発工事も最盛期を迎えるとし、上れば下るの原則で、やがて終結する時が来る筈、上六月二十日現在で全国一斉に行なわれます。この調査は選挙資格のある方についてはもちろんですが、住民の実態を知るために世帯全員について行なわれます。近く調査員が伺いますからもれなく調査に応じご協力ください。

このため現在の名簿を修正して永久選挙人名簿とするための調査が、六月二十日現在で全国一斉に行なわれます。この調査は選挙資格のある方についてはもちろんですが、住民の実態を知るために世帯全員について行なわれます。近く調査員が伺いますからもれなく調査に応じご協力ください。

小谷堂も遠からず消えようとしている残るは旧下地区のみ、この一団が、この地で安住出来る要素は何か、どこに地区が長野、鶴を伴い無くなり、三面山奥をなさるのを夢に描いてこんなことと思うがどうか。▲どのように「ふるさと」を恋しても、人は生きもの、生活の成り立たぬところに住いはない、この際、村民は一体となり、綿密な再編成計画のもとにその歩みを進めたいものである。眼下に展開されているあわただしさに眩惑されてばかりいると誰かに先手を打たれるか、手後れの病人の如く悪化の一途を辿り、すゝきが原ともなりかねないであろう。

和泉村誌編さん に伴う調査

八月と十、十一月に入村

昨年着手しました「和泉村誌」編さん事業は、監修小葉田淳先生外九名の先生方のもとで、着々進められていました。今年度も更に調査する手筈で、去る五月八日、福井で全員打合せ会を開きました。

六月中に、調査のため来村される先生もおられます。八月上、中旬と、十月と十一月頃を日程に、それぞれ専門毎に来村されます。

村民の皆さんには、倉の書類箱に、或は押入の片すみに、丸められたり、雑書類の中などに、古い文書がありましたら、どんな汚れた半切れでも、捨て、どうか役場の係までお知らせ願いたいと思います。

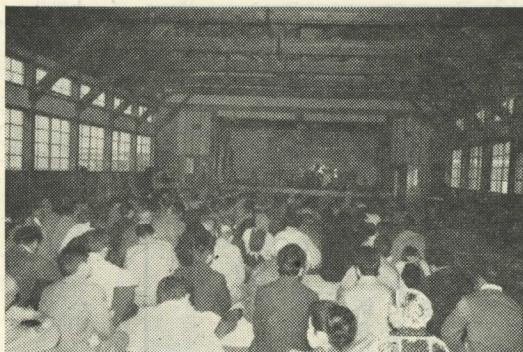
農具や生活用品の保存にご協力を!!

最近村外の商人や古物買が、皆さん宅を訪れ、昔使ったザルや、創、紙すき器など買ひあさっているようです。近く村においても、これらの民芸品の保存館を建てる計画をしていますので、どんな少な品でも「こんなものぐら」と、売ったり、捨てたりせず、保存して置いて下さい。

保存ができないときは、役場へご連



写真は福井、神明旅館にて村誌編さん委員の打合せ会(カツコ内は専門)左から宇野助役、印牧(近代)、塙野(地理)、小葉田(鉱山)、杉本(山林)澄田(考古学)、井上(宗教)、熱田(古代、中世)、平山(民俗)、小林(地理)、大西(地理)の各委員



写真は朝日小学校での漁業組合総会

一致で再任 全役員万場

奥越漁業組合総会開かる

第11回奥越漁業組合は、五月二十
九日朝日小学校で開催された。旧石徹

白村(現白鳥町石徹白)との唯一の親睦
漁業組合のあり方に對して、觀光面と

誕生に期待する 教育センターの

誕生に期待する

近く朝日中学校に並んで教育センターが動き上ります。近年急速な科学の進歩に対応して教育の近代化、現代化が叫ばれるようになり、わたしたちの郷土にこのようなすばらしい教育センターが誕生することは、全く喜ばしい次第です。このセンターの中には、へき地における子どもたちの教育の内容を充実させるために、現在学校にない

した学習活動が行なわれば、そうしたものを通して、郡市や原地において行われている教育水準に到達することも可能で大きな効果を挙げられると思いま

たまた反面、児童生徒のみでなく、教

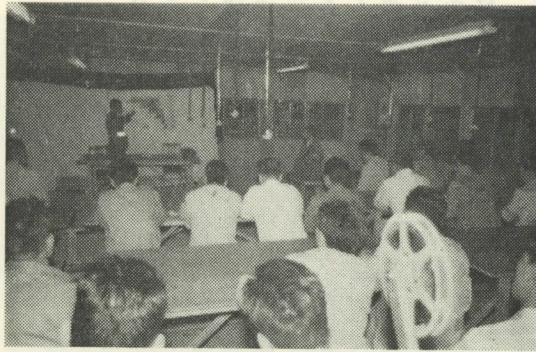
師も可能で大きな効果を挙げられると思いま

たものを通して、郡市や原地において行われている教育水準に到達することも可能で大きな効果を挙げられると思いま

人のうまい

【出生】(三ヶ月分)

| | | |
|--------|----------|---------------|
| 伊月 | 谷口とみゑ | 一夫長女 |
| 川合 | 新井洋一 | 俊成長男 |
| 持穴 | 阿部智子 | 好雄三女 |
| 上大納 | 松山美香 | 秋政二女 |
| 鹿島建設 | 西村晶子 | 悦治二女 |
| ○朝日 | ○持穴 | ○面谷 |
| 大野市大矢戸 | ○小牧市字三ツ淵 | ○下大納 |
| ○小谷堂 | ○下大納 | ○神奈川県横浜市中区花咲町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○秋田県雄勝郡羽後町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○三重県津市一身田町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○東市布 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○大谷 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○名古屋市西区北町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○佐賀県杵島郡有明町 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○下山 |
| ○貝皿 | ○貝皿 | ○長野 |
| ○ | | |



交通安全教室 只今実施中

おまわりさん、ごくろうさま

奥越電源開発警備派出所では、最近

全国的の交通事故増加（特に本県の場合事故率は全国第四位）に鑑み、まず業者の皆さんからと、六月二日佐藤工

業九頭竜作業所を皮切りに毎晩七時から二時間水野署長陣頭に、電発、鹿島など七事業所で交通安全教室を開いています。

時速50kmで急停車しても停止までには二五メートルはスリップする、同じく90kmの場合でも一〇メートルは飛び出すなど、図表を示して説明したり、酒をのんだらコマ

をしないことなどを力説された。座談会のときなど、運転歴三十数年のベテランの方など事故体験談も提出し、事故は必ず自分の損だということを共に感じ合った。教室終了後は、映画「転落事故」（男女二組の青年がドライブの途中茶店の

オバサンの注意もよそにビールをのみ帰る途中数十メートルのガケに転落。三人は即死、一人の女性のみ助かるが即死した。なんで飛込自殺する。さらに助かった

受講済」と記入、署長印を押して全教室を終了しました。

なお今後もこの安全教室を続けられ

る予定だそうです。

調査にご協力を

事業所統計 一斉調査

通商産業省および総理府統計局では七月一日現在全国いっせいに商店

商社を対象とする商業統計調査を、

また事務所、店舗、飲食店、映画館

をはじめ駅、学校、病院にいたるま

で、あらゆる事業所をもれなく調べ

る事業所統計調査を行なっています。

本村の調査にあたっては県知事によつて任命された調査員が皆様のお

店に伺つて調査票の記入をお願いし

とりあつめることになつております。

ので、お忙しいところ大変お手数であります。が、調査票の記入、提出についてご協力くださるようお願いします。

村内の学校を巡回

総務常任委員と 教育委員合同で

五月二十三日、村議会総務常任委員と、村教育委員合同で、朝日小学校宮前分校を皮切りに、村内の各学校を巡回、学校の整備情況をつぶさに視察しました。

石のみがき方 (3)

一、砥石の過程

金剛沙砥石で色採色は、自分の好み

の形に水をつけながら凹凸がなくなり平面になるよう荒砥ぎする。この場合堅い質の石には反対に柔らかい金剛沙砥石を使う（普通青砥石という）。柔らかい質の石には堅い砥石を使用した方が早くきれいになる。

二、ペーパー使用の過程

荒砥ぎできない石を、水ペーパーでみがくときは、最初五〇番から始め一二〇番、二五〇番、四〇〇番、仕上げは八〇〇番か一〇〇番を使用して一応完成する。八〇〇番一一〇〇番使用の過程で水をかけながらみがいているとピカピカ光り出してくる。

三、総仕上げの過程

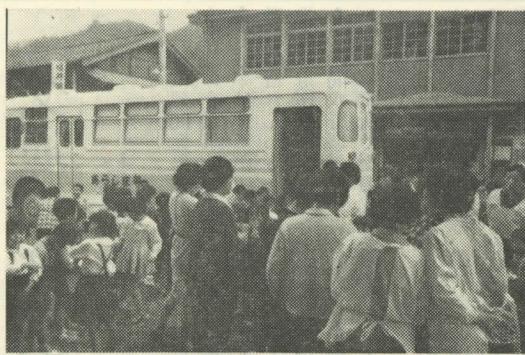
砥ぎの終ったあとは、床板みがき用のケントクをつけて布でよくみがけばさらに光たくがでて立派にでき上る。

| <通常郵便> | |
|-------------|--|
| 第一種 | |
| ①定 形 | 簡易手紙 25gまで 50gまで 50gまで |
| ②非定形 | 50gを超える まで50gごとに 500gを超える まで1kgまで |
| 第五種（第一種に統合） | 15円 15円 20円 25円 10円 200円 |
| 第二種 | |
| ①通 常 | 7円 |
| ②往復はがき | 14円 |
| ③小包みはがき | 8円 |
| ④年 賀 | 7円 |
| 第三種 | |
| ①月三回以上 | 100gまで 100g以上 50gごとに |
| ②その他 | 100gまでごとに |
| 第四種 | 3円 1円 6円 |
| ①通信教育 | 100gまでごとに |
| ②農産種苗 | " |
| ③学術雑誌 | " |
| ④盲人用点字等 | 4円 6円 10円 無料 |
| 書き留め | 60円 50円 50円 70円 100円 |
| ①現金書き留め等 | 60円 |
| ②簡易書き留め | 50円 |
| 速 達 | 200gまで 500gまで 1kgまで |

| <小包み> | |
|-------|-----------------------------------|
| 従量別 | 2kgまで (基本料金) |
| ①第一地帯 | 4 kg まで 6 kg まで |
| ②第二地帯 | 70円 120円 160円 230円 |
| ③第三地帯 | 90円 150円 200円 280円 |
| ④市 内 | 110円 180円 240円 330円 |
| ⑤その他の | 50円 70円 90円 110円 120円 |

| <書籍小包み> (全国均一) | |
|----------------|------|
| 250gまで | 50円 |
| 500gまで | 70円 |
| 1kgまで | 90円 |
| 1.5kgまで | 110円 |
| 2kgまで | 120円 |

○上大納
鹿島建設
川原土建
後野
清水かねを
斎藤丑藏
飯田恒寿
上大納
伊藤嘉津夫
門繁
黒川ヒフミ
伊藤嘉津夫



私の常識
なるようしかならぬ世の中」とは、よく聞く言葉である。受取り方はその時々によって、いろんな意味あいをもつ。何か一世の中からすっかり希望を捨てた、否、自棄的なひざきを感じる場合、或は巧みに急場を逃れる道辭とも取れる、或は窮地に陥って二つも三つともゆかぬ人を慰める言葉ともなる。反対に、極めて楽天的で何事もクヨ／＼せず、すべてを何かに任せた一種の悟りを得た人かのような印象を受けることもある——が、概して好感に乏しい言葉で、更角、無責任な

多くのものを藏していると思われる。だが、今考えさせられることは、これまで今の社会生活が複雑になり、人間関係が交錯して来ると、吾々の精神生活を整理し、簡単化、単純化の方向へもって行かない、と最高に使えば文化所産の源泉になる精神活動というエネルギーの労費である。という考え方から前述の言葉をもつと／＼率直に受止めゆけないだろうか。

例えば

悪事を働けば、その結果は重苦しい

それは、なるようになつたまである手落があれば、誰かから諸問される

これ亦なるようになつただけ。何をしても、よい結果だけを求める

でも原因を自分以外のところへもつてゆく——から世の中の複雑さが始まる——そして、その虚構の上に自分の形とは何か？——それはいつの場合

私も診て下さい

レントゲン車巡回

本村も四十五万出資して共同購入したレンントゲン車（あらしま号）が六月一日和泉村にやってきた。まつ白い中にくつきりと「あらしま号」の文字がいかにも清潔な感じをあらわしている。この日受診した人は、小中学校児童生徒のほか電源開発、前田建設の方々を健康診断したが、今後は度々巡回され、私達の結核予防と早期発見に威力を發揮してくれるでしょう。

写真は役場前にて検診中のあらしま号

農事×メモ

一、田植後の注意
(1)水管理 活着する迄で深水とし活着後は浅水とする。
(2)中耕除草 機械中耕は活着後早目に根付肥の施用 田植十日以内に硫安六Kg、過石八Kg、塩加四Kg施用するなどよい。

二、除草剤の使用
(1)活着後P·C·P粒剤（反当一袋）水を入れて散布する。
(2)中耕除草後（六月中旬頃）はバムコ粒剤（反当一袋）を水を入れて散布する。

「農薬による危害を未然に防止しよう」

師の診断を受けること。
(6)散布途中で喫煙したり充分手を洗わずに食事をせぬこと。
(7)病後の人、妊娠、睡眠不足の人、生理時の婦人は散布しないこと。
(8)特定毒物（フラトール等）の使用時は実地指導員、防除責任者の指導を受けること。

六月の解説

あとがき

梅雨にどうやら入ったらしい。毎日ジメジメした日が続くと、とかく心までくさつてしまふ。子供も外へ出る時間が少くなり、運動不足になる。焼きソバのコマーシャルじやないが盛り盛り食べようにも、余り食欲がない。こんなときこそカゼの神さんがニヤリほくそえむときではある。もちろん、不斷に健康に注意していれば心配ご無用ではあるが、寝不足、酒の飲み過ぎなど、不測の事態に左右呼びます。旧六月は暑さがもつともきびしい時で、日照りがつづき深山の清音野の川も枯れ尽きることから「水無し月」といわれこれが縮まって「みなつき」となつたといわれます。

一説には旧六月はおおよそその農作業が終ることから「みなつき」と呼ばれたともいわれています。別名で「田草月」などと呼ばれますのが、これは文字どおりこの

月は田の草をとる月であることからです。いずれにしてもこれらの呼び名は日本古代の農耕生活から生れたことばに違ひありません。旧六月は太陽暦に換算することとしは七月十八日から八月十五日に当たりますのでうなづけることです。一方勤労者にとってつたまで、敗れたくなければ、未熟の未熟者をカバをももうと努めるだろう。そのお等かの形とは生きずをつかれる思いである。だから何等かの形で、そのおちどりだが、ラケットを眺めて、それが不運であるとそれは甘受すればよいばかりであるとそれは甘受すればよい

ところが、人は誰でも自分の欠陥を基に負けた、自分の思慮の不足だが間違して来る。前例で言えば、さけ出したことない、それにおかれられた者だの、昨夜の会合だの、と原因をもつて行かない、と最高に使えば文化所産の源泉になる精神活動というエネルギーの労費である。という考え方から前述の言葉をもつと／＼率直に受止めてゆけないだろうか。

例えば

悪事を働けば、その結果は重苦しい

それは、なるようになつたまである手落があれば、誰かから諸問される

これ亦なるようになつただけ。何をしても、よい結果だけを求める